

2021 年度 ESD ティーチャープログラム 附属小学校会場 開催要項

1. 目的と内容

2015 年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育である ESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（１）SDG s の理解促進、（２）ESD の学習理論、（３）優良実践事例の分析、（４）単元構想案の相互検討と ESD 学習指導案の作成、（５）ESD 学習指導案の相互検討

5 回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD 学習指導案を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESD ティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿 ESD コンソーシアム

3. 対象 附属学校・園等の現職教員

4. 開催日時と研修内容・担当者

研修①（SDG s の理解促進）：7 月 28 日（水）13 時 30 分～15 時 30 分（対面式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修②（ESD の学習理論）：7 月 29 日（木）13 時 30 分～15 時 30 分（対面式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修③（優良実践事例の分析）：8 月 25 日（水）9 時 30 分～11 時 30 分（対面式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修④（単元構想案の相互検討）：8 月 26 日（木）9 時 30 分～12 時（対面式）

担当者 奈良市教育委員会学校教育課 三木恵介氏

奈良教育大学附属中学校 吉田寛氏

奈良教育大学・阪本さゆり・大西浩明・森口洋一

研修⑤（ESD 学習指導案の相互検討）：12 月 24 日（金）9 時 30 分～11 時 30 分

担当者 奈良市教育委員会学校教育課 三木恵介氏

奈良教育大学・阪本さゆり・大西浩明・中澤静男

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンラインで実施する。

5. 会場 奈良教育大学附属小学校

6. 参加料：無料

7. 作成した E S D 学習指導案の送付先

奈良教育大学教育研究支援課 E S D 事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp